

4年ぶりの開催！！
平成 29 年度

「のびのび川遊び体験教室」 in 上田道と川の駅

平成二十九年度

子ども会育成だより

上田市子ども会育成連絡協議会

No.45・46号
(合併号)
2月1日発行

編集・発行
上田市子ども会育成連絡協議会



開式後の記念写真。多くのボランティアスタッフも参加してくれました。

7月15日(土)、市内の小学生約140名とその保護者が、上田道と川の駅沿いを流れる浦野川周辺にて、ボランティアの大学生と一緒に、川遊び体験を行いました。4年ぶりの開催となった今年は、講師2名をお招きし、前半は小川での水中観察、後半は低学年は水中観察やハヤブサ観察、ストーンアト、高学年は本流にてタイヤチューブ下りを行いました。気候に恵まれた今回、子どもたちや大人も水の中に入りとても気持ちよさそうでした。

高学年は、タイヤチューブ下りもやりました！



みんなで水中観察

最後は、みんなでゴミ拾い～♪



豚汁もおいしかったね！

「今は昔…なのかな？」

上田市子ども会育成連絡協議会 会長 竹内 守道

悪天候により何度か中止となり、今年度ようやく実施することができました。各単位育成会でも、体験活動として行っているところもあるのでは？何だか大人もテンション上がりますよね。私は、産川流域で生まれ育ったので、今も川の様子に気がなります。現在のオルガン針中央工場下からグリーンパーク手前まで、魚のつかみ取りが夏の遊びでした。冷蔵庫や洗濯機を梱包する発泡スチロールに子ども4〜5人が乗り、川くだりです。上手な子は、大型の鯉やハヤ(ウグイ)を獲ります。川に入る道や危険な場所が決まっていたので、大怪我をしたり、流されることはありませんでした。小さな子は、あえて誘わなかったように記憶し

ています。シーズンはじめは水が冷たく、夏休み頃は心地よい、優しい川でした。今の一級河川とは違い、ニセアカシアの林に覆われた川面は、さっそうと見えます。古い航空写真を見ると、1匹の竜がうたつていようように見えます。ある年の夏、大雨で川が氾濫。一夜にして川岸の林が無くなり、一面泥の川となっていました。「地球の反対側が見ちゃった」と思い、その光景は、今も鮮明に焼きついていきます。先人にとっては、水や漁場としての争いの場。自分たちにとっては、思い出しの優しい川。これから先の子どもたちにとっては、どのような存在になるのでしょうか？



平成 29 年度

「まちなかキャンプ」 in 上田城跡公園野球場



お昼休憩～
みんなで食べるとおいしいね！



まずは、テント作りから！



みんなで開講式
いよいよスタート♪



最後はみんなで記念写真！おつかれさまでした！



みんなで水遊びもしました！



2日目は買い物探検に出発～！



ご褒美のスイカを食べて…



最後はみんなで閉講式！またね～



巨大カステラづくり～！



夕食は自分たちで作りました！

8月9日(水)～11日(金)祝、市内の小学4～6年生50名が、上田城跡公園野球場にテントを張り、ボランティアの大学生やジュニアリーダーの中学生と一緒に、2泊3日のキャンプを行いました。今年のキャンプでは、例年の銭湯体験や流しそうめんに加え、公衆電話を使った「まちなか探検」やアクアプラザでのプール遊び、また最終日には、松本市から講師をお招きし、巨大カステラづくりを行いました。気候にも恵まれ、参加者全員にとって充実した3日間を過ごしました。

平成29年度 上田市青少年善行表彰

下之条育成会を表彰

◆上田市青少年善行表彰の表彰式が、昨年の12月2日に上田創造館で行われ、下之条育成会を含む5団体が母袋上田市長から賞状を受け取りました。



上田市青少年善行表彰「家庭の日」の作文 表彰式

◆青少年善行表彰は毎年7月から8月までの間に推薦募集が行われます。地域で行われている素晴らしい活動をぜひご推薦ください。詳しくは協議会事務局23-6370まで。

フロックだより

諏訪部子ども育成会

諏訪部育成会は、子どもたちの夏休み期間中の8月6日に、矢出沢川で「川で楽しむ」というイベントを行いました。映画のロケ地として利用され、上田城の石垣を利用して作られた丸山邸下の矢出沢川にて、子どもたちと共に環境の保全と川の生き物観察を行い、川遊びを通して安全な遊び方を学び、親子や住民のふれあいを深めていくことが目的です。



併せて青少年育成懇談会も行われ、出前講座を活用して川の環境と水生生物について勉強し、矢出沢川の現状を説明していただきました。付近のゴミ拾いを行った後に魚を放流し、小魚やサワガニを捕まえ観察し親子で川遊びやスイカ割りをしました。川で遊ぶ楽しさを体験し、子どもたちの良き夏休みの思い出づくりになったと思います。



諏訪形子ども育成会

諏訪形育成会では、自治会や分館・PTAと連携し、年間を通してさまざまな行事を行います。先日12月3日(日)には、公民館にて恒例のしめ縄作りが行われました。児童と保護者合わせて40名が参加し、7名の指導者の方たちに手ほどきを受けながらしめ縄を作りました。正月の伝統文化を受け継いでいくことが目的です。「しやもじ」「ごぼう」鳥居(前掛け・馬)の中から一つを選んで作りました。しめ縄を作る姿は、真剣そのもので、藁をねじりながらしめ縄を編み上げるという大変な作業に奮闘しながらも夢中になって取り組んでいました。2時間かけて完成したしめ縄は、とても見事！良い新年を迎えるため、それぞれのご家庭の神棚などに飾られることでしょうか。



完成後には、育成会の役員さんたちが作ってくれた豚汁をみんなで美味しくいただきました。

《事務局報告》平成29年度 長野県子ども会育成連合会主催 育成指導者講習会を開催しました

◆平成29年10月28日(土)、第3回上田市子連理事会の開催とともに、長野県子ども会育成連合会主催による、育成指導者講習会を上田市(教育委員会事務局)にて、開催いたしました。



今回の、長野大学教授の小岩井彰先生をお招きし、「地域での体験をとおして、子どもたちの『生きる力』を育む」と題し、ご講演をいただきました。

現在の子どもたちが置かれている状況を分析し、そこから見えてくる本身に身につけてほしい力とは何か、そのためにはどんな環境が必要なのかなどについて、先生の実践を基に、お話をいただき、最後は懇談会も開催しました。



今後ともこうした講演会を積極的に企画していきたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

今後の日程

Table with 6 columns: 月, 日, 曜日, 催し, 3, 4, 5. Contains dates and event details for the coming year.

現年度の育成会長の皆様、1年間お疲れ様でした。30年度より育成会長になられる皆様は、1年間よろしく願っています。

《事務局報告》平成29年度 関東甲信越静地区 子ども会育成研究協議会

◆去る平成29年10月29日、30日、横浜市で行われた「関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会」に竹内会長と事務局とで参加しました。



少子化が進み、東京や横浜でも会員数が減少する状況の中で、子ども会・育成会をいかに盛り上げ、活動を続けていくかについて率直な意見が交わされました。どの地域とも苦心しているようですが、子どもたちが幸せになれる、子どもの手による子ども会を地域で育てていくことの大切さを再確認する研修となりました。

編集後記

NHK大河ドラマ『真田丸』も終わり、落ち着きを取り戻しつつある上田市ですが、上田市子連としては4年ぶりの「川遊び」開催、5年連続での「まちなかキャンプ」開催など、昨年度以上に活気のある年となりました。改めて、皆様に感謝申し上げます。結びにあたり、本来であれば、「子ども会育成だより」は年2回発行予定のところを、今年度は合併号として1回の発行となりました。ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありません。今後とも各育成会での活動や上田市子連としての活動なども紹介しながら、上田市の青少年育成により一層尽力してまいりますので、今後ともよろしく願います。(文責・八木)